

理論機関誌創刊号目次

- | | | |
|---|---------------------------|------|
| 1 | イグレン理論誌の発行にあたって | 芝 忠 |
| 2 | イグレン 30 年から学ぶこと | 芝 忠 |
| 3 | 地域活性化私論 私の秋田移住の 7 年間 | 宮川 豊 |
| 4 | 国際協力機構 (J I C A) 本邦研修実施報告 | 加藤文男 |

理論機関誌第 2 号目次

- | | | |
|---|--------------------------|------|
| 1 | 「脱原発」で考える 第 32 回定期総会記念公演 | 金子和夫 |
| 2 | 「中小企業振興条例」の具備すべき内容とは何か | 愛 賢司 |

理論機関紙第 3 号目次

- | | | |
|---|------------------------------------|------|
| 1 | 異業種交流シフト 21 と企業視察研修会について | 有村千里 |
| 2 | 「神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進条例」の
充実のために | 愛 賢司 |
| 3 | 学生は中小企業の広告をどう評価しているか | 芝 忠 |
| 4 | 新しい時代の茶の湯 | 渋谷英明 |
| 5 | 国際協力機構 (J I C A) 本邦研修実施報告 2 | 加藤文男 |

編 集 後 記

今回は、NPO法人C&S経営支援協会山本理事に生産管理の真髓を解説する投稿をいただきました。山本理事には国際協力機構(JICA)の受託事業の本邦研修において日本の最新の生産管理について講義も担当していただきました。日本の生産管理は、ものづくりにおいて戦後の産業の発展に多大の貢献をしてきました。5Sやムダの排除など十分理解しているようでその実践は結構難しいものです。この機会にもう一度じっくり読み返えしてみても良いと思います。

イグレンが政策提言に取り組む「中小企業振興条例」は、前回の川崎市の条例に続き、神奈川県内の中小企業振興条例の今後の課題を愛賢司事務局次長が解説しました。

次号第4号は、2017年6月を予定しています。できるだけ広い範囲から自由な内容で多くの方々のご投稿をお待ちしております。締め切りは、2017年5月10日です。広く関係の皆様のご投稿を歓迎します。